
おせち

ルエリ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

おせち

【Nコード】

N5197BA

【作者名】

ルエリ

【あらすじ】

5年前の1月1日 その村は消えました。
生き残りは幼い2人

この事件は5年前、ある村の1月1日に起きたことでした。その日におせちを食べた人は、次々に亡くなっていってしまいました。

村の住民ほとんどが。

住民は100人ぐらいでした。でも地図には載っていません。けれど、この事件がおきてからこの村はもう地図には載っていません。なぜかというところ、この村は、1月1日の昼になると、村の住民は神社の前に集まります。そして、神社のほうでおせちを配布するので、そして、集まった方々は食べるのです。そして、この日は、お箸を取り、おせちに手をつけた人々は、バタリバタリと亡くなっていきました。

でも、生き残りがいます。私、奈菜実ななみと友達かみの權かみです。そして、この事件を起こした加害者を見てしまったのです。

そのとき私と權は10歳でした。

私たちはおせちが嫌いでしたので、1月1日は、私と權と一緒に遊ぶか、寝るかでした。

この事件が起こった日、私たち村の近くの林の中で遊んでいました。權「なあ、奈菜実、神社行っておせち取ってこようぜ！」

奈菜実「わかった！」

私たちは、いたずらが好きでしたので、その日は、おせちを1個盗んで、神社の人を困らせるのが1月1日の楽しみでした。

神社に行ってみると、男の人が1人がいたのです。30代ぐらいの人でした。服装は警察の格好をしていました。

奈菜実「あの人が何やってるんだろう？」

權「双眼鏡で見ようぜ？」

私たちは友達の証として、双眼鏡を持っていたので、いつも首に吊り下げていました。

私たちは神社の入り口から少し斜めのところにいました。そこから、

双眼鏡で見ってみました。

覗いて見ると、神社の主が死んでいました。血が、神社の所々に飛び散っていました。そして、警察の服装をした人も、手に血がついていました。

奈菜実「キヤ。。」

權「大声を出すな！、ばれるだろ？」

私たちは双眼鏡で覗いて見ると、警察の人は、左手に銃、右手になにやら、粉状のものを持っていました。

權「なんだあれ？」

奈菜実「わかんない」

その粉状のものを、おせちに入れ始めました。

權「やべえことがおきそうだな」

奈菜実「え？」

その作業が終わると、警察の人は、服を脱ぎ、神社の主の格好をしました。そして、神社の血をふき取っていました。

私たちは怖くてしょうがなくて、その場を逃げました。なので、その後は見ていません。

私たちは家に帰ると、すぐに寝ました。そのときはまだ午前11時でした。

次の日、私たちは神社に行ってみると誰もいませんでした。

權「なあ、母さんたちいたか？」

奈菜実「いなかったよ？」

そう、あの粉は、15歳になった今気づきました。毒をもった粉だと。

私たちは、その後都会に走り警察署に向かいました。警察の方に事情を言うと、警察は村まで行きました。私たちは警察署に残り、女の警察の方にお世話をしてもらいました。

そして、私たちは一緒に引き取られ、こうして、15歳まで生きられました。

その事件から1週間後、加害者は捕まりました。遺体は、土に埋め

てあったそうです。
私たちは、一生犯人を恨みます。死ぬそのときまで

(後書き)

読んでいただいた方の中に、

「何で寺じゃなく神社？」

「なんで、犯人じゃなく加害者？」

と思う方もいらっしゃると思います。

まず、神社に関しては、この村は小さいところなので、神社がいいかなと思いました。また、この村の住民は、「寺」というものはあまり知られてないという設定です。

加害者に関しては、温かい目で見てください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5197ba/>

おせち

2012年1月14日12時47分発行